

兵庫県のみ漁場環境情報 (東播海域 10号)

2020年 1月14日発行

兵庫のみ研究所

魚住以西の沿岸域を中心にキートセロスやユーカンピアを主体として数種の珪藻が多く発生しており、この海域西部において窒素が低い状況でした。今回は西寄りの風波直後の調査ということもあり、一部地点を除き魚住以東の海域で窒素が2~3 $\mu\text{g-at/L}$ と前回(1/7)調査と比較しやや低い値を示しました。

(水温) 漁場内平均12.1 $^{\circ}\text{C}$ 。平年比1.9 $^{\circ}\text{C}$ 、昨年比0.5 $^{\circ}\text{C}$ ともに高い。(塩分) 平均31.89psu。前回(32.00)より約0.1psu低い。
 (栄養塩、珪藻) 魚住以西の地先では小型のキートセロスや綿埃状の群体を形成するキートセロス、ユーカンピアを主体として数種の珪藻が多く発生している。ユーカンピアは二見周辺で海水1mlあたり150細胞前後、高砂や伊保・白浜漁場では300~400細胞と発生量が多く再増殖が認められた。沖筋や東部域ではこれら珪藻は散見される程度であるが、西寄りの風波直後ということもあり窒素は二見周辺で1 $\mu\text{g-at/L}$ 、魚住以東で2~3 $\mu\text{g-at/L}$ 、明石海峡部周辺で4 $\mu\text{g-at/L}$ であった。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	13.0	12.1	10.2	11.6
窒素	5.1	3.6	4.3	5.5
リン	0.58	0.50	0.42	0.52

(1/7)

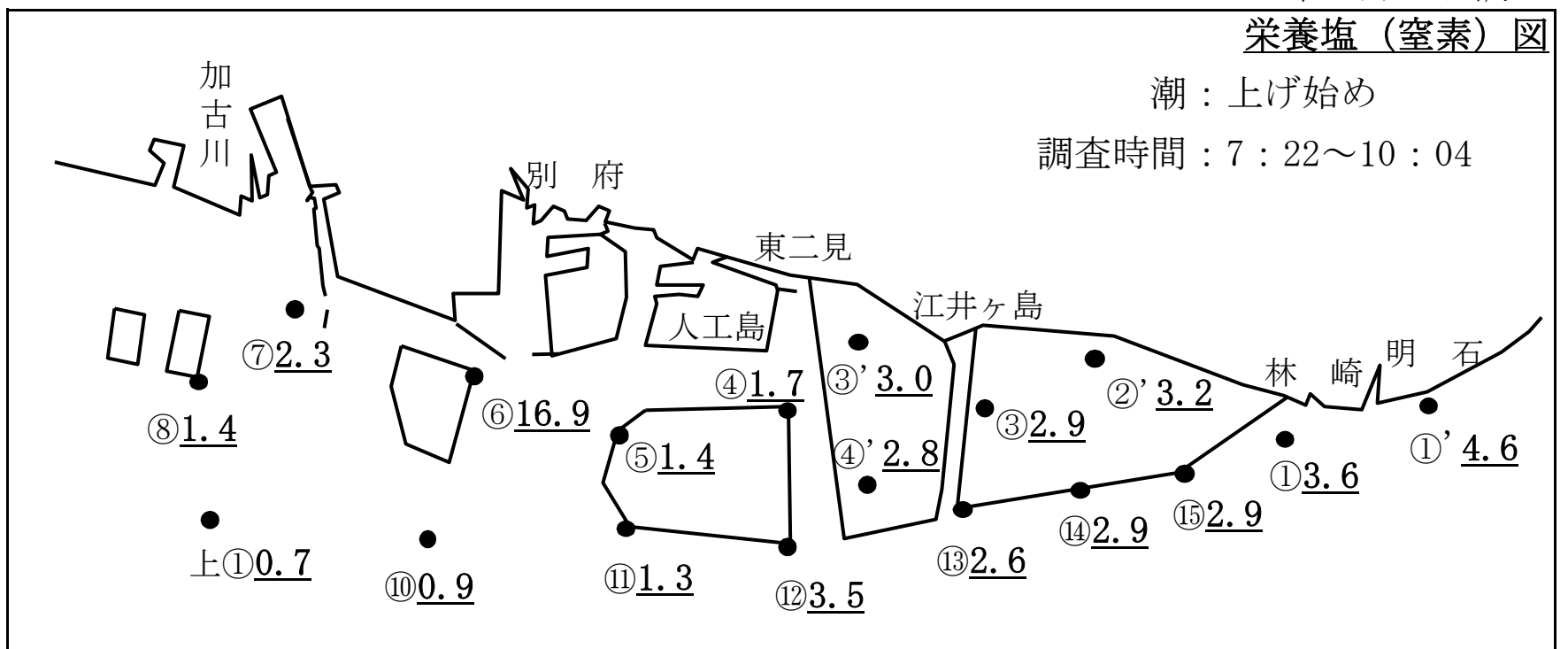
(1/15)

西播地先

伊保地	水温	11.7 $^{\circ}\text{C}$	伊保沖	水温	11.7 $^{\circ}\text{C}$
	窒素	0.7		窒素	1.0
	リン	0.35		リン	0.36
白浜地	水温	11.7 $^{\circ}\text{C}$	白浜沖	水温	11.6 $^{\circ}\text{C}$
	窒素	0.6		窒素	0.7
	リン	0.34		リン	0.34

2020年 1月14日調査

栄養塩(窒素)図



水温図

